

令和5年度 鹿屋市立串良中学校学校経営方針

【国、県、市の方針】

【生徒の実態】

【保護者・地域の願い】

【学校教育目標】

自ら学び、豊かな心を持ち、
コミュニケーション能力を備えた心身ともにたくましい生徒の育成

【めざす学校像】

- ・基本的人権が尊重され、一人一人の生徒が大事にされる学校
- ・生徒一人一人の夢・希望を育み、将来の生き方を追求させる学校
- ・勉強と部活動が両立し、活気あふれる学校
- ・環境が美しく整備され、整然として落ち着きと気品のある学校
- ・地域に開かれ、生徒・保護者から信頼される学校

【めざす生徒像】

- ・自ら学び、創造し、課題を解決しようとする生徒
- ・お互いに個性を認め合い、思いやりがあり責任をもって行動する生徒
- ・明るく礼儀正しく、何事にも真摯に取り組む生徒
- ・心身ともにたくましく、最後までやり抜く生徒
- ・郷土理解を深め、地域に貢献し、地域を愛する生徒

【校訓】

自主創造 協同責任 明朗真摯

【めざす教師像】

- ・自らの人権感覚の高揚を図り、生徒の自尊感情・自己肯定感を高めようとする教師
- ・心身ともに健康で明るく、常に生徒と共にある教師
- ・指導方法の改善に努め、生徒の可能性を伸ばす教師
- ・教育愛、使命感、健康で明るく、生徒・同僚・保護者・地域から信頼される教師

【基本方針】個性を認め合い、互いに尊重し合い、共に高め合う学校づくり

【安心・安全な学校づくり】

- 1 生徒指導の充実
 - いじめの早期発見と早期解決、不登校生徒への対応（チームによる協働態勢、関係機関との連携）
 - 「語先後礼のあいさつ」等の礼儀や基本的な生活習慣の育成
 - 自他を大切にする人間関係づくり（居場所のある学級）やSGEの実施、道徳教育、生徒会活動の充実
- 2 安全指導の徹底（事故0をめざす）
 - 事故防止、特に自転車通学生徒の交通事故防止（交通安全教室の実施や機会を捉えた「生命」尊重の教育の推進）
 - 避難訓練の計画的実施
 - 施設・設備の安全点検・補修改善

【良い習慣を身に付けるために努力し続けられる生徒の育成】

- 1 豊かな心の醸成
 - 読書運動の推進（朝読書等）
 - 人権教育の推進
- 2 確かな学力の定着（分かる授業の工夫）
 - 学習に向かう雰囲気→学業指導の徹底
 - 学習課題の設定、山場の工夫（ペア・グループ学習等による生徒が主体的に学び合う学習の実践）、まとめ・振り返り、ICTの活用
 - Web問題やよか問等の計画的活用
 - 宅習帳の見届けによる家庭学習の習慣化
 - 特別支援教育の視点にたった個別支援の充実
 - キャリア教育の視点にたった進路指導の計画的推進
- 3 健やかな体の育成（健康で安全な生活の推進）
 - 体力・運動能力テストの結果に基づいた授業改善
 - 感染症等防止の徹底や虫歯予防・治療の推進
 - チャレンジ鹿児島への参加、部活動の推進

【保護者、地域、他校種等との連携】

- 不登校生徒や保護者との教育相談、関係機関等との連携
- 学校便り等の発行やブログの定期的更新
- 小・中合同研修会を中心とした一貫教育の推進
- コミュニティスクールとしての地域人材の活用、地域行事への参加（郷土教育の推進）
- 学校運営協議会の開催

【人が育ち人を育てる学校】

- 研究授業等を通じた校内研修の推進
- 総合教育センター短期研修講座等校外研修への積極的参加
- 職責感の高揚と服務規律の厳正確保
- 生涯学習（幅広い教養の習得）